

ライブインピース@カフェ「戦争法で軍事費膨張!どうなる生活!?(2)

4/3(日) 教育予算はこれでいいのか! ～子どもの貧困、奨学金でローン地獄、経済的徴兵制・

前回のカフェで来年度政府予算案において軍事費が戦後初めて5兆円を突破する一方社会保障・福祉・医療・教育などが軒並み切り捨てや抑制となっていることを取り上げました。今回は特に教育予算に焦点を当て、「エリート教育」や道徳教育などに予算がつかぎ込まれる一方で、深刻さを増している子どもの貧困や、過酷な学生生活を強いられている大学生の状況などが全く放置されている問題を取り上げたいと思います。子どもの貧困は6人に1人にのぼり、また多くの学生が巨額の学費をまかなうために教育ローンや「ブラックバイト」に押しつぶされる状況にあります。

少なからぬ子どもたちがふさわしい教育環境で学ぶことができず、必要な学用品や遠足代金、給食費さえ事欠く状況に置かれていることが報じられています。大学生は卒業時に400万円～600万円、場合によっては1000万円もの借金を抱え、返済のために風俗産業でのアルバイトを勧誘する業者さえ出てきています。多くのお年寄りがわずかな年金で生活や病気への不安を抱えて生活させられ、子どもや若者たちは学校で学ぶためのまともな環境さえ奪われる、このような社会が果たして未来の担い手を作り出していくことかできるのでしょうか。

安倍政権は、国民が、子どもたちが、学生たちが、お年寄りやひとり親家庭などが本当に必要としている予算を切り捨てて、軍備増強と戦争政策を優先させ、さらに「在任中の憲法改正」にまで言及しています。日本国憲法は戦争を放棄し基本的人権や人々の最低限度の生活を保障していますが、安倍政権のもとで憲法が蔑ろにされ、人々の暮らしや権利が切り捨てられてきているのです。

安倍政権が未来の世代のために真っ先に取り組むべき課題は、子どもの貧困対策、奨学金の無利子化の拡充と返済義務のない支給化、学費だけでなくすべての教育費の無償化など、本当に子どもたちが必要としている政策のはずです。軍事費の増強をやめ、福祉や教育に予算を回すべきです。



ライブインピース@カフェ「戦争法で軍事費膨張! どうなる生活!?(2)

教育予算はこれでいいのか!～子どもの貧困、奨学金でローン地獄、経済的徴兵制・

4/3(日) 13:30～16:30 中央区民センター (地下鉄堺筋本町)

- ①教育予算と子どもの貧困
- ②大学生の奨学金問題
～ブラックバイトと教育ローン地獄
- ③教育は「自己責任」ではなく国の責任
- ④「経済的徴兵制」の危険

ライブ・イン・ピース☆9+25

TEL 090-5094-9483 (事務局 大阪)

E-mail liveinpeace_heiwa@yahoo.co.jp

<http://www.liveinpeace925.com/>

http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace_925

